



SRX5400、SRX5600、SRX5800 サービス ゲートウェイ

製品説明

ジュニパーネットワークス®の SRX5400、SRX5600、SRX5800 サービス ゲートウェイは次世代のファイアウォールであり、優れた防御機能や、市場をリードするパフォーマンス、99.9999% の信頼性と可用性、拡張性、サービス統合を実現します。以下に示すようなサービス プロバイダ、大企業、公的機関などのネットワークに最適です。

- クラウドおよびホスティング プロバイダのデータ センター
- モバイル通信事業者の環境
- マネージド サービス プロバイダ
- コア サービス プロバイダのインフラストラクチャ
- 大企業のデータ センター

SRX5400、SRX5600、SRX5800 は、高度な脅威からユーザー、アプリケーション、インフラストラクチャを保護するために構築された Juniper Connected Security フレームワークの不可欠な部分です。

レイヤー 3 からレイヤー 7 までの最高レベルの保護機能を提供するこれらのプラットフォームは、アプリケーション セキュリティや統合脅威管理 (UTM)、侵入防御システム (IPS)、統合脅威インテリジェンス サービスなどの高度なセキュリティ サービスを伴う、キャリアグレードの次世代ファイアウォールを提供します。

また、さらに高度な保護機能として、SRX シリーズでは、クラウド上で動作するジュニパーの脅威インテリジェンス プラットフォームであるジュニパーネットワークスの Advanced Threat Prevention (ATP) を介した統合脅威インテリジェンス サービスを提供しています。Juniper Cloud ATP は、ボットネット関連のコマンドや制御 (C&C)、および Web アプリケーションの脅威に対する適応型脅威防御機能を SRX シリーズ デバイスに提供し、さらに GeoIP データに基づいてポリシーを適用します。これらはすべて、ジュニパーネットワークスの提供するフィードに基づいて行われます。またお客様は、自身の顧客やサードパーティのフィードを使い、自社のビジネス環境に特化した高度なマルウェアやその他の脅威から保護することができます。この高度な顧客関連の統合型脅威インテリジェンス サービスは、クラウドからオンプレミスの SRX シリーズに配信されます。

SRX5400、SRX5600、SRX5800 は、ジュニパーネットワークスの Junos® Space Security Director によってサポートされています。これにより、直観的かつ一元化されたインターフェイスによるセキュリティ ポリシー管理機能を備えており、最新および従来のリスク要素に対してポリシーを適用します。管理者は、直感的なダッシュボードとレポート機能を活用しながら、脅威、セキュリティを侵害されたデバイス、リスクのあるアプリケーションなどを把握できます。

製品概要

SRX シリーズ サービス ゲートウェイは革新的なアーキテクチャをベースとした次世代のファイアウォールであり、圧倒的なパフォーマンス、拡張性、可用性、およびセキュリティ サービスの統合を可能にします。処理能力や I/O 能力の柔軟な拡張性、およびサービス統合に対応するカスタム設計により、SRX シリーズ サービス ゲートウェイはデータ センターの統合やサービス アグリゲーションに伴うセキュリティ要件を十分に満たしています。同様に、受賞歴のある SRX シリーズに搭載された Junos OS は業界屈指のオペレーティングシステムであり、世界最大級のネットワークの可用性、管理、セキュリティ保護を維持します。

SRX5000 シリーズは、ジュニパーネットワークスのダイナミック サービス アーキテクチャをベースとし、比類なき拡張性とパフォーマンスを実現します。各サービス ゲートウェイは、サービス処理カード (SPC)、I/O カード (IOC) を追加することで、ほぼ直線的に拡張でき、フル装備の SRX5800 では最高 1 Tbps のファイアウォール スループットに対応できます。SPC は広範なサービスに対応できるよう設計されており、将来的に最新の機能に対応する際も、サービス専用のハードウェアを追加する必要はありません。すべてのサービスに SPC を使用することで、特定サービスの使用によってアイドル状態のリソースが発生することなく、ハードウェアを最大限に活用できます。

SRX5000 シリーズの拡張性と柔軟性は、同等の堅牢性を備えたインターフェイスにより支えられています。SRX5000 シリーズはモジュラー式アプローチを採用しており、各プラットフォームに IOC を柔軟に実装できるため、1GbE、10GbE、40GbE、100GbE インターフェイスを含む広範な接続オプションをご利用いただけます。IOC は SPC と同一のインターフェイス スロットを使用するため、必要に応じて処理と I/O の理想的なバランスを考慮してゲートウェイを構成できます。したがって、SRX シリーズを導入する際、個々のネットワーク固有の要件に応じたカスタマイズが可能です。

SRX5000 シリーズでは、SPC と IOC の拡張性をカスタム設計のスイッチ ファブリックによって高めることができます。このファブリックのデータ転送は最大 960 Gbps まで対応しており、どのような構成でも処理能力と I/O 能力を最大限に引き出すことができます。SRX5000 シリーズは、このような最高クラスの拡張性と柔軟性によって、ネットワーク インフラストラクチャの将来的な拡張や発展を容易にし、比類なき投資保護を実現します。

SRX シリーズの緊密なサービス統合は、ジュニパーネットワークス Junos® OS をベースにしています。SRX シリーズは、ステートフル ファイアウォールや侵入防御システム (IPS)、サービス拒否 (DoS)、アプリケーション セキュリティ、VPN (IPsec)、ネットワーク アドレス変換 (NAT)、統合脅威管理 (UTM)、サービス品質 (QoS)、大規模なマルチテナント機能などの堅牢なサービス一式を提供します。各サービスのメリットに加え、SRX5000 シリーズは超低遅延ソリューションを提供します。

Junos OS はまた、キャリアクラスの信頼性 (99.9999% のシステム可用性) も提供したことで、業界で初めて Telcordia による独立検証を達成しました。従来から、ジュニパーネットワークスのキャリアクラスのルーターとスイッチには単一ソース OS と単一統合型アーキテクチャが採用されており、SRX シリーズではそのメリットが十分に活かされています。

SRX5800

SRX5800 サービス ゲートウェイは、ステートフル ファイアウォールで最大 1 Tbps のファイアウォール スループットと 32 マイクロ秒という低遅延をサポートする、市場をリードするセキュリティ ソリューションです。また、SRX5800 は 860 Gbps IPS と 3

億 3800 万の同時セッションもサポートしています。高度なセキュリティ サービスをすべて備えた SRX5800 は、大企業のホスト環境または共同設置のデータ センター、サービス プロバイダ コアおよびクラウド プロバイダのインフラストラクチャ、モバイル通信事業者の環境などのセキュリティ対策に最適です。SRX5800 は、最高のパフォーマンス、拡張性、柔軟性を備え、緊密に統合された処理環境に最適で、その高密度なサービスは、クラウド サービス プロバイダやマネージド サービス プロバイダにとって理想的なソリューションです。

SRX5600

SRX5600 サービス ゲートウェイは、SRX5800 と同じ SPC と IOC を使用し、最大 480 IMIX Gbps ファイアウォール スループット、1 億 8200 万の同時セッション、および 460 Gbps IPS をサポートできます。SRX5600 は、エンタープライズ データ センターのセキュリティ対策に加え、さまざまなセキュリティ ソリューションのアグリゲーションにも最適です。ゾーン単位で固有のセキュリティ ポリシーをサポートする機能やネットワーク インフラストラクチャの拡大に柔軟に対応できる拡張性を備えた SRX5600 の導入は、大企業やサービス プロバイダ、モバイル通信事業者の環境においてサービスを統合するのに最適です。

SRX5400

SRX5400 サービス ゲートウェイは、SRX5800 と同じ SPC と IOC を使用し、最大 270 Gbps の IMIX ファイアウォール、9000 万の同時セッション、および 230 Gbps IPS をサポートできます。SRX5400 はコンパクトなフットプリントの高性能なゲートウェイで、エッジ領域またはコア領域のセキュリティ導入に対応し、大企業のキャンパス ネットワークやデータ センターのセキュリティ対策に最適です。SRX5400 は、ゾーン単位で固有のセキュリティ ポリシーをサポートする機能を備え、優れた価格/パフォーマンス/フットプリント率を実現しているため、大企業やサービス プロバイダ、モバイル通信事業者の環境でのエッジ サービスやデータ センター サービスに最適なソリューションです。

サービス処理カード (SPC)

SPC は、SRX5000 シリーズを背後でコントロールする「頭脳」として、プラットフォームで提供されるサービス全般を処理するよう設計されています。特定のサービスや機能を提供する専用ハードウェアを必要としないので、「一部のハードウェアに負荷が集中して、他のハードウェアがアイドル状態になる」という状況は起こりません。SPC は共にプール化できるよう設計されており、SRX5000 シリーズでは、SPC を増設することでパフォーマンスと処理能力が向上し、管理に伴う費用や複雑さを大幅に軽減することができます。ハイパフォーマンス SPC3 カードは、SRX5400、SRX5600、SRX5800 サービス ゲートウェイでサポートされています。

I/O カード (IOC)

SRX5000 シリーズでは、SPC と IOC で同一のモジュラー式アーキテクチャを採用することによって、ソリューションの柔軟性を最大限に高めています。SRX5000 シリーズには 1 枚または複数枚の IOC を実装できるので、さまざまなインターフェイスを最適な組み合わせでサポートできます。また、空きスロットに IOC または SPC のどちらでも実装できる柔軟性を備えているので、投資を保護しながら、最も要求の厳しい環境のニーズに合わせて、インターフェイスと処理機能を最適な組み合わせで実装できます。

ジュニパーネットワークスは、優れた接続オプションを備えた第 2 世代カードの IOC2 を提供しています。IOC2 は、100GbE、40GbE、高密度の 10GbE、1GbE 接続オプションを提供します。この一連のオプションにより、高スループットスイッチをファイアウォールに接続する場合や、ファイアウォール自体のスループットを向上させる場合に、リンクアグリゲーションの必要性は低くなります。IOC2 は、SRX5000 シリーズ サービス ゲートウェイの 3 種類すべてのプラットフォームでサポートされています。

ジュニパーの IOC の第 3 世代である IOC3 は、100GbE、40GbE、高密度 10GbE インターフェイスなどの優れた接続オプ

ションとともに、高いスループットを実現します。IOC2 または IOC3 は、Express Path の最適化機能で動作し、SRX5800 で業界をリードする最大 2 Tbps の高レベルのスループットを提供します。IOC3 カードは、SRX5400、SRX5600、SRX5800 でサポートされています。

第 4 世代の IOC は、最大 480 Gbps の利用可能なすべてのラインカードの中で最高のスループットを提供し、10GbE および 40GbE から 100GbE までの複数の接続オプションを提供します。IOC4 は、ジュニパーの Express Path 機能と連携して、ラインカードごとに最大 480 Gbps のハードウェアで高速化されるスループットを実現できます。

ルーティング エンジン (RE3) と拡張システム コントロール ボード (SCB4)

SRX5K-RE3-128G ルーティング エンジン (RE3) は、2000 MHz で動作するマルチコア プロセッサを搭載した SRX5000 シリーズ用の RE シリーズの最新製品です。128 GB DRAM でパフォーマンス、スケーラビリティ、信頼性を向上させます。また、これには TPM モジュールが含まれています。SRX5K-SCB4 は、SCB あたり 480 Gbps のスループットを実現し、シャーシ内およびシャーシ間冗長性を構成できます。

特長とメリット

ネットワークとセキュリティ

サービス ゲートウェイのジュニパーネットワークス SRX5000 シリーズは、堅牢なネットワーク サービスとセキュリティ サービスを実現するために一から設計されました。

特長	説明	メリット
専用プラットフォーム	ネットワーク サービスおよびセキュリティ サービス向けに設計された専用ハードウェア上に、一から構築されました。	他社製品を大きく上回るパフォーマンスと柔軟性を実現し、高速ネットワーク環境を保護します。
拡張可能なパフォーマンス	ジュニパーのダイナミック サービス アーキテクチャをベースとした拡張可能な処理能力を提供します。	新しいサービスと適切な処理能力を利用した、シンプルで経済性に優れたソリューションを提供します。
システムとネットワーク障害許容力	キャリアクラスのハードウェア設計と実績のある OS を提供します。	サービスを中断させることなく、重要な高速ネットワークの導入に求められる信頼性を提供します。マルチプロセッシング コア、およびデータプレーンとコントロールプレーンの分離に基づく独自のアーキテクチャ設計を採用しています。
高可用性 (HA)	専用的高可用性インターフェイスを使用したアクティブ/パッシブ HA およびアクティブ/アクティブ HA 構成。	重要なネットワークに求められる可用性と耐障害性を実現します。
柔軟なインターフェイス	ダイナミック サービス アーキテクチャをベースとしたモジュラーカードを使用した柔軟な I/O オプションを提供します。	要求の厳しいネットワーク環境で必要とされるポート密度の要件を満たす柔軟な I/O 構成と他に依存しない I/O 拡張性 (1GbE、10GbE、40GbE、100GbE オプションを含む) を提供します。
ネットワークのセグメント化	管理者は、セキュリティゾーン、バーチャル LAN (VLAN)、バーチャル ルーターにセキュリティ ポリシーを導入してサブネットワークを分離することで、重複する IP アドレス範囲を使用できます。	さまざまな内部、外部、および非武装地帯 (DMZ) のサブグループごとに、セキュリティおよびネットワークングに関する独自のポリシーを設定可能です。
堅牢なルーティングエンジン	専用のルーティングエンジンにより、データプレーンとコントロールプレーンを物理的/論理的に分離します。	ルーティングとセキュリティが統合されたデバイスの導入と、ルーティングインフラストラクチャのセキュリティの確保が、すべて専用の管理環境から可能です。
脅威インテリジェンス	アプリケーションの高度な脅威検知技術をもつ Juniper Cloud ATP、およびポリシー適用のためのフィードを統合。	最適化された最新の脅威インテリジェンスに基づいたポリシー適用が、ファイアウォールを越えて自動的に同時配信され、高いセキュリティ効果と運用効率を実現します。
AppTrack	バイト、パケット、およびセッション単位でネットワーク内のアプリケーションの容量/使用状況を詳細に分析します。	ネットワーク管理と制御の改善を目的として、アプリケーションの使用状況を追跡する機能を提供し、高リスクなアプリケーションの特定や、トラフィックパターンの分析を支援します。
AppFirewall	きめ細かなアプリケーション コントロール ポリシーにより、アプリケーション名やグループ名に基づいてトラフィックを動的に許可または拒否できます。	従来のポートやプロトコルの分析ではなく、アプリケーションとユーザー ロールに基づいたセキュリティ ポリシーの作成と適用が可能になります。
AppQoS	Juniper の豊富な QoS 機能を活用して、お客様のビジネスや帯域幅の必要性に応じてアプリケーションの優先順位付けを行います。	アプリケーションとネットワーク全体のパフォーマンス向上を目的として、アプリケーションの情報やコンテキストに基づいてトラフィックの優先度を設定するとともに帯域幅を制限および確保する機能を提供します。

特長	説明	メリット
アプリケーション シグネチャ	シグネチャ ライブラリを開き、3,000 を超すアプリケーション シグネチャを使って、アプリケーションとネストされたアプリケーションを特定します。	アプリケーションを正確に特定して、結果の情報を可視化、ポリシー適用、制御、保護に利用できます。
SSL プロキシ (フォワードおよびリバース)	クライアントとサーバー間で SSL 暗号化および暗号化解除を実行します。	アプリケーション識別との組み合わせにより、SSL 暗号化トラフィックに埋め込まれた脅威に対する可視化と防御を実現します。
侵入防御システム (IPS)	ネットワークトラフィック ストリームに含まれる既知または未知の悪用や異常を検知します。	重要な防御レイヤーをステートフル ファイアウォールの外側に追加することで、ネットワークトラフィックの脆弱性の検知とともに、IPS ポリシー適用のきめ細かな制御を可能にします。
ステートフル GPRS および SCTP インспекション	携帯電話会社での汎用パケット無線サービス トンネリング プロトコル (GTP) とストリーム制御伝送プロトコル (SCTP) ファイアウォールをサポートします。	SRX5000 シリーズでステートフル ファイアウォール機能を使用することで、モバイル通信事業者のネットワークに接続されている重要な GPRS ノードを確実に保護できます。
ユーザー ID ベースのアクセスコントロールの適用	ジュニパーネットワークス Junos Pulse アクセス コントロール サービスに搭載されている標準ベースのアクセス コントロール機能と、SRX5000 シリーズとの緊密な統合により、データ センター リソースへのセキュアなアクセスを実現します。	SRX5000 シリーズと、Junos Pulse アクセス コントロール サービスの標準ベースのアクセス コントロール機能を統合することで、エンタープライズ データ センター向けのエージェント ベースおよびエージェントレス ID のセキュリティ サービスを実現できます。この統合により、企業ユーザー、ゲスト ユーザー、モバイル ユーザーなどの多様なユーザー アクセス カテゴリを柔軟に管理することができます。
統合脅威管理 (UTM)	IPS、アンチウイルス、アンチスパム、Web フィルタリング、コンテンツ フィルタリングなどの強力な UTM 機能。事前にインストール済みで、すぐに利用可能です。拡張性と適応性に優れた機能により、ゼロデイ攻撃からの防御を簡単かつ迅速に有効化できます。ウイルス対策および Web フィルタリングのオプションは Sophos から入手できます。Web フィルタリングは Forcepoint から利用できます。	複数のセキュリティ専門企業から提供される情報を活用した、強力かつ高性能なコンテンツ セキュリティにより、クラス最高の UTM 保護を実現します。
IOC2 をサポートする 2 MIC	100 GbE 接続オプションを提供する業界初のファイアウォール I/O カード。このカードでは、I/O インターフェイスを 10 個の 10 GbE、20 個の 1 GbE、2 個の 40 GbE、1 個の 100 GbE のいずれかから選択できます。SPC2/SPC3 との組み合わせで、SRX5000 シリーズのあらゆるサービス ゲートウェイでファイアウォールのパフォーマンスを最大限に引き出します。	高スループットの I/O インターフェイスにより、接続効率が向上します。ファイアウォールに対するリンク アグリゲーションの必要性が低下し、ファイアウォールのスループットが向上します。
IOC3*	第 3 世代の I/O カードは、非常に高いレベルのファイアウォール スループットと低遅延を実現します。カードには 2 つのボードの選択肢があります。6 個の 40GbE インターフェイスと 24 個の 10GbE インターフェイス、または 2 個の 100GbE インターフェイスと 4 個の 10GbE インターフェイス。IOC3 は既存の SPC2/SPC3 と正常にペアリングして、SRX5000 サービス ゲートウェイ シリーズのいずれかでファイアウォールのパフォーマンスを最大化します。	非常に優れた最高レベルの接続効率と記録破りの高スループット I/O インターフェイスを提供します。ファイアウォールに対するリンク アグリゲーションの必要性が低下し、Express Path を有効にして最大 2 Tbps の非常に高いファイアウォール スループットを実現します。
IOC4**	第 4 世代の I/O カードは 2 つの種類が提供されています。まず、10 Gbe のインターフェイスを提供します。2 つ目は、選択した光ファイバーに応じて、48x10GbE、12x40GbE、または 100 Gbe のインターフェイスを提供します。	スロットあたりの最速スループットを実現し、Express Path と組み合わせて I/O カードあたり最大 480 Gbps のスループットを実現できます。
SPC3 カード***	SPC2 サービス カードとの後方互換性を確保したパフォーマンスと拡張性を実現します。これらのカードはインサービス ソフトウェア アップグレードとインサービス ハードウェア アップグレードをサポートしています。	セキュリティを常に確保する障害許容力により、高まり続けるネットワークパフォーマンスのニーズに応えます。
Express Path	SRX5000 シリーズ用のオプションの最適化機能 (以前のサービス オフロード) は、ディープ インспекションを必要としないトラフィック フローを特定して加速することにより、スループットを向上させて遅延を短縮します。40 Gbps と 100 Gbps の単一の高帯域幅フローをサポートします。ポリシーごとに構成できます。	非常に高いレベルのスループットを安全に提供し、高速で遅延の影響を受けやすいネットワークとアプリケーション、および高性能コンピューティング ネットワークに最適なソリューションです。
AutoVPN	新規に追加したスポークを含め、すべてのスポークに対してサイト間 VPN のハブ構成を 1 回で行います。構成オプションには以下が含まれます。ルーティング、インターフェイス、インターネット鍵交換 (IKE)、IPsec。	IT 管理にかかる時間とコストを削減し、IPsec VPN ネットワークを簡単かつ自動的に導入できるようにします。
マルチテナント機能	論理、大規模なセグメント化、セキュリティ機能の分離を提供します。	専用のセキュリティ ポリシー、ゾーン、その他の機能を使用して、独立した論理インスタンスを導入できます。複数の物理または仮想ファイアウォールを導入する必要がなくなります。

*Junos OS 15.1x49-D10 以上が必要です。

**Junos OS 19.3R1 以上が必要です。

***Junos OS 18.2R1-S1 以上が必要です。

IPS 機能

ジュニパーネットワークスの IPS 機能は、最高レベルのネットワーク セキュリティを確保するために、いくつかの独自機能を提供します。

特長	説明	メリット
ステートフル シグネチャ インспекション	適切なプロトコル コンテキストによって判別されたネットワーク トラフィックの関連部分に限定して、シグネチャが適用されます。	誤検知を最小限に抑え、柔軟なシグネチャ作成を可能にします。
プロトコル デコード	この機能は、最も正確な検知方式を実現するとともに、誤検知を減らす効果があります。	プロトコルの正確なコンテキストによって、シグネチャの精度が改善されます。
シグネチャ	異常や攻撃、スパイウェア、アプリケーションを特定するための 8500 種類以上のシグネチャが存在します。	攻撃が正確に特定され、既知の脆弱性を悪用しようという試みが検知されます。
トラフィック正規化	再構築、正規化、プロトコル デコードに対応します。	難読化方式により、他の IPS 検知を迂回しようとする試みを無効にします。
ゼロデイ攻撃防御	プロトコル異常検知と、脆弱性が新しく発見された当日中の対応パッチの提供を実現します。	ネットワークは、新しい攻撃に対しても既に保護された状態になります。
推奨ポリシー	一般的なエンタープライズ環境を保護する重要な対応として、攻撃グループのシグネチャをジュニパーネットワークスのセキュリティ チームが特定します。	インストールとメンテナンスの簡素化と同時に、最高レベルのネットワーク セキュリティが確保されます。
アクティブ/アクティブ構成のトラフィック モニタリング	アクティブ/アクティブ構成の SRX5000 シリーズ シャーシ クラスターで IPS モニタリングを実行します。	インサービス ソフトウェア アップグレードなどの高度な機能を含む、アクティブ/アクティブ構成の IPS モニタリングのサポートが含まれます。
パケット キャプチャ	IPS ポリシーにより、ルールごとにパケット キャプチャのログを記録します。	関連トラフィックをさらに詳しく分析して、標的を保護する手順を決定します。

コンテンツ セキュリティ UTM 機能

SRX5000 シリーズ サービス ゲートウェイで提供される UTM サービスには、業界屈指のアンチウイルス、アンチスパム、コンテンツ フィルタリングなどのコンテンツ セキュリティ サービスが含まれています。

特長	説明	メリット
アンチウイルス	アンチウイルスにはレピュテーション対応を強化したクラウドベースのアンチウイルス機能が含まれており、POP3、HTTP、SMTP、IMAP、および FTP プロトコル上でスパイウェアやアドウェア、ウイルス、キーロガー、その他のマルウェアを検知してブロックします。このサービスは、セキュリティ専門会社の Sophos Labs との連携により提供されます。	一流のアンチウイルス専門家によって提供される高度な防御策により、データ漏えいや生産性の損失をもたらす可能性があるマルウェア攻撃に対抗します。
アンチスパム	マルチレイヤー型のスパム防御、最新のフィッシング URL 検知、標準ベースの S/MIME、Open PGP および TLS による暗号化、MIME タイプと拡張子に基づくブロックなどの機能は、セキュリティ専門会社の Sophos Labs との連携により提供されます。	高度な電子メール フィルタリングやコンテンツ ブロッカーを駆使することにより、ソーシャル ネットワーキング攻撃や最新のフィッシング詐欺による高度で持続的な脅威に対する防御を実現します。
拡張 Web フィルタリング	広範なカテゴリーの細分化 (95 種類以上のカテゴリー) や、Web セキュリティ専門プロバイダの Forcepoint が提供するリアルタイムの脅威スコアなどの拡張 Web フィルタリング。	生産性の損失や、悪意のある URL による影響から保護すると同時に、ビジネスに不可欠なトラフィック用のネットワーク帯域幅の確保を支援します。
コンテンツ フィルタリング	MIME タイプ、ファイル拡張子、プロトコル コマンドなどに基づく効果的なコンテンツ フィルタリング。	生産性の損失や、ネットワーク上に存在する外部コンテンツや悪意のあるコンテンツによる影響から保護すると同時に、ビジネスに不可欠なトラフィック用の帯域幅の確保を支援します。

Advanced Threat Prevention

SRX5000 シリーズでは、高度なマルウェア、持続的な脅威、ランサムウェアから防御する Advanced Threat Prevention (ATP) ソリューションを利用できます。2 つのバージョンがご利用可能です。Juniper Cloud ATP (SaaS ベースのサービス) と Juniper ATP Appliance (オンプレミス ソリューション) です。

特長	説明	メリット
高度なマルウェア検知および修復	マルウェアの分析とサンドボックスは、機械学習と行動分析に基づいています。	「ゼロデイ」の脆弱性を悪用する高度なマルウェアなど、悪意のある攻撃から企業ユーザーを保護します。
包括的な脅威フィード (C&C、GeolP、カスタム)	厳選された実用的な脅威インテリジェンス フィードは、ほぼリアルタイムで SRX シリーズ デバイスに配信されます。	マルウェア通信チャネルを積極的にブロックし、ボットネット、フィッシング、その他の攻撃から保護します。
HTTP、HTTPS、メール	1500	1500
Junos Space Security Director と JSA SIEM との統合	ジュニパーネットワークス Secure Analytics ポートフォリオ (JSA シリーズ) セキュリティ情報およびイベント管理 (SIEM) は、脅威イベントを使用し、相関付けることができます。また Juniper Cloud ATP は、プロビジョニングとモニタリングのために Junos Space Security Director と完全に統合されています。Juniper ATP Appliance は管理コンソールが組み込まれており、Security Director と統合されていません。	Security Director と JSA シリーズの統合による単一パネル管理により、シンプルなポリシー適用とモニタリングを実現します。

Juniper Advanced Threat Prevention 製品の詳細については、<https://www.juniper.net/jp/jp/products-services/security/advanced-threat-prevention/>を参照してください。

一元管理

ジュニパーネットワークス Junos Space Security Director は、拡張性と即応性に優れたセキュリティ管理を提供して、セキュリティ ポリシー管理の利便性、簡便性、正確性を向上させます。標準的なブラウザからアクセスできる 1 つの Web ベースのインターフェイスから、セキュリティ ポリシーのライフサイクル全体を管理できます。さらに、アプリケーションの識別、ファイアウォール、IPS、NAT、VPN セキュリティ管理などを一元化し、直感的で迅速なポリシー管理を実現します。

ル、IPS、NAT、VPN セキュリティ管理などを一元化し、直感的で迅速なポリシー管理を実現します。

Security Director は Junos Space ネットワーク管理プラットフォーム上で動作し、ジュニパーネットワークスおよびサードパーティ製の革新的な Junos Space エコシステムの継続利用を含む、拡張性に優れたネットワーク管理機能を特長としています。



SRX5400
Services Gateway



SRX5600
Services Gateway



SRX5800
Services Gateway

仕様

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
最大パフォーマンス/設定数 ¹			
テスト済みの Junos OS バージョン	Junos OS 18.2	Junos OS 18.2	Junos OS 18.2
ファイアウォール パフォーマンス、IMIX	270 Gbps	480 Gbps	1 Tbps
Express Path ファイアウォール パフォーマンス、IMIX	240 Gbps/IOC3 480 Gbps/IOC4	240 Gbps/IOC3 480 Gbps/IOC4	240 Gbps/IOC3 480 Gbps/IOC4
次世代ファイアウォールのパフォーマンス	100 Gbps	210 Gbps	400 Gbps
遅延 (ステートフル ファイアウォール)	~32μsec	~32μsec	~32μsec
AES256+SHA-1 IMIX VPN パフォーマンス	60 Gbps	120 Gbps	230 Gbps
最大の IPsec 電源モードパフォーマンス (IKEv2 AES256、IMIX)	140 Gbps	280 Gbps	530 Gbps
最大 IPS パフォーマンス	230 Gbps	460 Gbps	860 Gbps
最大同時セッション数 ²	9100 万	1 億 8200 万	3 億 3800 万
新規セッション数/秒 (持続、tcp、3 ウェイ、ファイアウォール NAT)	1.7/100 万	3.4/200 万	6.3/400 万
最大サポート ユーザー数	無制限	無制限	無制限
ネットワーク接続			
IOC 用最大スロット数	2	5	11
IOC4 オプション (SRX5K-IOC4-MRAT; SRX5K-IOC4-10G)	40 x 10GbE SFP + または 12 x QSFP+/QSFP28 マルチレート		
IOC3 オプション (SRX5K-MPC3-100G10G; SRX5K-MPC3-40G10G)	2 x 100GbE CFP2 および 4 x 10GbE SFP+ または 6 x 40GbE QSFP+ および 24 x 10GbE SFP+		
IOC2 オプション (SRX5K-MPC-MPC)	カード当たり 2 つのプラグ着脱可能な MIC モジュールをサポート。MICs は次のモデルで混在が可能： 20 x 1GbE SFP (SRX-MIC-20GE-SFP) 10 x 10GbE SFP+ (SRX-MIC-10XG-SFP) 2 x 40GbE QSFP (SRX-MIC-2X40G-QSFP) 1 x 100GbE CFP (SRX-MIC-1X100G-CFP)		
処理の拡張性			
SPC 用最大スロット数	2	5	7
サービス プロセス カード (SPC) のオプション	SPC3: クワッド 14 コア Intel CPU コンプレックス	SPC3: クワッド 14 コア Intel CPU コンプレックス	SPC3: クワッド 14 コア Intel CPU コンプレックス
ファイアウォール			
ネットワーク攻撃検知	○	○	○
DoS および DDoS (分散型サービス拒否) からの保護	○	○	○

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
フラグメント パケット攻撃防御のための TCP パケット再構築	○	○	○
総当たり攻撃緩和	○	○	○
Syn Cookie 防御	○	○	○
ゾーンベース IP スプーフィング	○	○	○
異常パケット攻撃防御	○	○	○
IPsec VPN			
サイト間のトンネル数	15,000	15,000	15,000
トンネル用インターフェイス数	15,000	15,000	15,000
DES (56 ビット)、3DES (168 ビット)、および AES 暗号化	○	○	○
MD5、SHA-1、および SHA-2 認証	○	○	○
マニュアル キー、IKE、PKI (X.509)	○	○	○
PFS (DH グループ)	1、2、5	1、2、5	1、2、5
リプレイ攻撃防御	○	○	○
IPv4 および IPv6	○	○	○
VPN ゲートウェイ冗長化	○	○	○
侵入防御システム (IPS)			
シグネチャ ベースおよびカスタマイズ可能 (テンプレート使用)	○	○	○
アクティブ/アクティブ構成のトラフィック モニタリング	○	○	○
ステートフル プロトコル シグネチャ	○	○	○
攻撃検知方式	ステートフル シグネチャ、プロトコル アノーマリ検知 (ゼロデイ対応)、アプリケーション識別	ステートフル シグネチャ、プロトコル アノーマリ検知 (ゼロデイ対応)、アプリケーション識別	ステートフル シグネチャ、プロトコル アノーマリ検知 (ゼロデイ対応)、アプリケーション識別
攻撃対応方式	接続破棄、通信切断、セッションパケットログ、セッションサマリー、メール	接続破棄、通信切断、セッションパケットログ、セッションサマリー、メール	接続破棄、通信切断、セッションパケットログ、セッションサマリー、メール
攻撃通知方式	構造化システム ログギング	構造化システム ログギング	構造化システム ログギング
ワーム防御	○	○	○
推奨ポリシーによるインストールの簡素化	○	○	○
トロイの木馬防御	○	○	○
スパイウェア/アドウェア/キーロガー防御	○	○	○
高度なマルウェア防御	○	○	○
感染したシステムからの拡散防御	○	○	○
ポート スキャンの防御	○	○	○
リクエスト & レスポンス サイド攻撃防御	○	○	○
複合攻撃防御 - ステートフル シグネチャ検知とプロトコル アノーマリ検知の組み合わせ	○	○	○
カスタム攻撃シグネチャの作成	○	○	○
カスタマイズ可能なコンテキスト	600 以上	600 以上	600 以上
攻撃の編集 (ポート範囲など)	○	○	○
ストリーム シグネチャ	○	○	○
プロトコルしきい値	○	○	○
ステートフル プロトコル シグネチャ	○	○	○
アップデート頻度	毎日および緊急時	毎日および緊急時	毎日および緊急時
UTM			
アンチウイルス	○	○	○
コンテンツ フィルタリング	○	○	○
拡張 Web フィルタリング	○	○	○
リダイレクト Web フィルタリング	○	○	○
アンチスパム	○	○	○
AppSecure			
AppTrack (アプリケーションの可視化と追跡)	○	○	○
AppFirewall (アプリケーション名ごとのポリシー適用)	○	○	○

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
AppQoS (アプリケーション名ごとのネットワーク トラフィックの優先度設定)	○	○	○
ユーザーベースのアプリケーション ポリシー適用	○	○	○
GPRS セキュリティ			
GPRS ステートフル ファイアウォール	○	○	○
宛先ネットワーク アドレス変換 (NAT-Dst)			
宛先 NAT と PAT (ポート アドレス変換)	○	○	○
NAT-Dst、イングレス インターフェイスと同一サブネット内 IP アドレスに変換	○	○	○
NAT-Dst、多対 1、PAT あり (M : 1P)	○	○	○
NAT-Dst、多対 1 (M : 1)	○	○	○
NAT-Dst、多対多 (M : M)	○	○	○
送信元ネットワーク アドレス変換 (NAT-Src)			
静的なソース NAT – IP 移行ダイナミック インターネット プロトコル (DIP)	○	○	○
NAT-Src、PAT あり、ポート変換	○	○	○
NAT-Src、PAT なし、固定ポート	○	○	○
NAT-Src、IP アドレス永続的	○	○	○
ソース プールのグルーピング	○	○	○
ソース プールの利用率アラーム	○	○	○
インターフェイス サブネット外のソース IP	○	○	○
インターフェイス NAT-Src、インターフェイス DIP	○	○	○
要求が NAT プールを上回り、アドレス プールが枯渇したときは PAT にフォールバック	○	○	○
対称 NAT	○	○	○
NAT プールへの複数範囲割り当て	○	○	○
物理ポート用のプロキシ ARP (Address Resolution Protocol)	○	○	○
NAT-Src (ループバック グルーピング) - DIP (ループバック グルーピング)	○	○	○
ユーザー認証とアクセス コントロール			
組み込み (内部) データベース	○	○	○
RADIUS アカウンティング	○	○	○
Web ベースの認証	○	○	○
公開鍵基盤 (PKI) 基盤サポート			
PKI 証明書要求 (PKCS 7、PKCS 10、CMPv2)	○	○	○
自動証明書登録 (SCEP)	○	○	○
対応認証局	○	○	○
自己署名証明書	○	○	○
仮想化			
データ プレーンとトラフィック用の分離 (論理システム/テナント) による仮想ファイアウォール最大数	2000	2000	2000
最大セキュリティ ゾーン数	2000	2000	2000
データ プレーンと管理用の分離 (論理システム) による仮想ファイアウォール最大数	500	500	500
ジュニパーネットワークス vSRX Virtual Firewall (VM ベース) による追加のオフプラットフォーム仮想ファイアウォール オプション	無制限	無制限	無制限
サポート VLAN 最大数	4096	4096	4096
ルーティング			
BGP インスタンス	1000	1000	1000
BGP ピア	2000	2000	2000
BGP ルート数	100 万 ³	100 万 ³	100 万 ³
OSPF インスタンス	400	400	400
OSPF ルート数	100 万 ³	100 万 ³	100 万 ³
RIP v1/v2 インスタンス	50	50	50
RIP v2 テーブル サイズ	30,000	30,000	30,000
ダイナミック ルーティング	○	○	○

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
スタティック ルート	○	○	○
ソースベース ルーティング	○	○	○
ポリシーベース ルーティング	○	○	○
等コスト マルチパス (ECMP)	○	○	○
リバース パス フォワーディング (RPF)	○	○	○
マルチキャスト	○	○	○
Pv6			
ファイアウォール/ステートレス フィルター	○	○	○
デュアル スタック IPv4/IPv6 ファイアウォール	○	○	○
RIPng	○	○	○
BFD、BGP	○	○	○
ICMPv6	○	○	○
OSPFv3	○	○	○
サービス クラス (CoS)	○	○	○
動作モード			
レイヤー 2 (透過) モード	○	○	○
レイヤー 3 (ルートおよび/または NAT) モード	○	○	○
IP アドレス割り当て			
静的	○	○	○
動的ホスト構成プロトコル (DHCP)	○	○	○
内部 DHCP サーバー	○	○	○
DHCP リレー	○	○	○
トラフィック管理サービス品質 (QoS)			
最大帯域	○	○	○
IPv4 の RFC2474 IP Diffserv	○	○	○
COS 用ファイアウォール フィルター	○	○	○
分類	○	○	○
スケジューリング	○	○	○
シェーピング	○	○	○
インテリジェント ドロップ メカニズム (WRED)	○	○	○
3 段階のスケジューリング	○	○	○
スケジューリングの各レベルでの WRR (Weighted Round Robin)	○	○	○
ルーティング プロトコルの優先度	○	○	○
ハードウェアでのトラフィック管理/ポリシー実行	○	○	○
高可用性 (HA)			
アクティブ/パッシブ、アクティブ/アクティブ	○	○	○
統合型稼働中ソフトウェア アップグレード (統合型 ISSU) ⁴	○	○	○
設定同期	○	○	○
ファイアウォール/IPsec VPN のセッション同期	○	○	○
ルーティング変更のためのセッション フェイルオーバー	○	○	○
デバイス障害検知	○	○	○
リンクおよびアップストリームの障害検知	○	○	○
デュアル コントロール リンク ⁵	○	○	○
インターフェイス リンク アグリゲーション/リンク アグリゲーション コントロール プロトコル (LACP)	○	○	○
冗長ファブリックリンク	○	○	○
管理			
WebUI (HTTP および HTTPS)	○	○	○
コマンドライン インターフェイス (コンソール、telnet、SSH)	○	○	○
Junos Space Security Director	○	○	○
運用管理			

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
ローカル管理者データベース サポート	○	○	○
外部管理者データベース サポート	○	○	○
管理者ネットワーク	○	○	○
Root Admin、Admin、Read Only の各ユーザー レベル	○	○	○
ソフトウェア アップグレード	○	○	○
設定ロールバック	○	○	○
ログ収集/モニタリング			
構造化された syslog	○	○	○
SNMP (v2 および v3)	○	○	○
Traceroute	○	○	○
第 3 世代パートナーシップ プロジェクト (3GPP) TS 20.060 コンプライアンス⁶			
R6 : 3GPP TS 29.060 バージョン 6.21.0	○	○	○
R7 : 3GPP TS 29.060 バージョン 7.3.0	○	○	○
R8 : 3GPP TS 29.060 バージョン 8.3.0	○	○	○
認定資格			
安全規格	○	○	○
電磁気適合性規格 (EMC)	○	○	○
RoHS2 準拠 (EU 指令 2011/65/EU)	○	○	○
NEBS レベル 3 対応設計	○	○	○
NIST FIPS-140-2 レベル 2	○ Junos OS 12.3 X48-D30	○ Junos OS 12.3 X48-D30	○ Junos OS 12.3 X48-D30
コモン クライテリア NDPP+TFFW EP + VPN EP	○ Junos OS 15.1 X49-D60	○ Junos OS 15.1 X49-D60	○ Junos OS 15.1 X49-D60
USGv6	○ (Junos OS 12.1X48)	○ Junos OS 12.3X48)	○ Junos OS 12.3X48)
寸法と電源			
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)	44.3 x 22.1 x 62.2 cm (17.45 x 8.7 x 24.5 インチ)	44.5 x 35.6 x 60.5 cm (17.5 x 14 x 23.8 インチ)	44.5 x 70.5 x 59.7 cm (17.5 x 27.8 x 23.5 インチ)
重量	フル構成時: 58.1 kg (128 ポンド)	フル実装時: 180 lb (81.7 kg)	フル実装時: 334 lb (151.6 kg)
電源 (AC)	100 ~ 240 VAC	100 ~ 240 VAC	200 ~ 240 VAC
電源 (DC)	-40 ~ -60 VDC	-40 ~ -60 VDC	-40 ~ -60 VDC
最大消費電力	4,100 ワット (AC 大容量)	4,100 ワット (AC 大容量)	8,200 ワット (AC 大容量)
標準消費電力	1540 ワット	2440 ワット	5015 ワット
環境規制			
動作時温度範囲 (長期間)	5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)	5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)	5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)
動作時温度範囲 (短期間) ⁷	-5 ~ 55°C (23 ~ 131°F)	-5 ~ 55°C (23 ~ 131°F)	-5 ~ 55°C (23 ~ 131°F)
湿度範囲 (長期間)	5 ~ 85% (結露しないこと)	5 ~ 85% (結露しないこと)	5 ~ 85% (結露しないこと)
湿度範囲 (短期間) ⁷	5 ~ 93% (結露しないこと)。ただし、水蒸気 0.026 kg/乾燥空気 1 kg を超えないこと	5 ~ 93% (結露しないこと)。ただし、水蒸気 0.026 kg/乾燥空気 1 kg を超えないこと	5 ~ 93% (結露しないこと)。ただし、水蒸気 0.026 kg/乾燥空気 1 kg を超えないこと

¹ このリストに示しているパフォーマンス、設定数、および特長は、Junos OS 18.2R1 を実行するシステムに基づいており、最適なテスト条件で測定したものです。実際の結果は、Junos OS リリースの種類や配備方法によって異なる可能性があります。

² 2 つの同時セッションと新しいセッション/秒の改善は、Junos 18.2 の結果です。

³ 推奨される BGP および OSPF ルートの最大数は 100,000 です。

⁴ 互換性のある ISSU 機能のリストについては、技術文書のドキュメントとリリースノートを参照してください。

⁵ SRX5000 シリーズでデュアル コントロール リンクを有効にするには、各クラスター メンバーに 2 つの SRX5K-RE-1800X4 モジュールをインストールする必要があります。

⁶ Junos OS リリース 10.0 以降で動作するゲートウェイの SRX5000 シリーズは、次の例外を除き、3GPP TS 20.060、R7、R8 リリースに準拠しています (SRX5000 システムではサポートされていません)。

・セクション 7.5 A マルチメディア ブロードキャストおよびマルチキャスト サービス (MBMS) メッセージ

・セクション 7.5 B モバイル ステーション (MS) 情報変更メッセージ

セクション 7.3.12 は、GGSN からセカンダリ PDP コンテキストを開始します

⁷ 短期間とは、連続 96 時間を超えず、年間 15 日を超えない場合

* セッション容量は、有効な UTM/AppSecure/IPS 機能によって異なります。

保証

保証情報については、www.juniper.net/support/warranty/ をご覧ください。

ジュニパーネットワークスのサービスとサポート

ジュニパーネットワークスは、高性能なサービス分野のリーダー的存在であり、高性能ネットワークの高速化、拡張、最適化を目指しています。当社のサービスをご利用いただくと、コストを削減し、リスクを最小限に抑えながら、業務効率を最大限に高めることが可能となり、ネットワークへの投資から早期に利益を得ることができます。また、ネットワークを最適化することで、必要な性能レベルや信頼性、可用性を維持し、卓越した運用を実現します。詳細については、www.juniper.net/jp/jp/products-services をご覧ください。

注文情報

製品番号	説明
基本/バンドル	
SRX5400E-B1-AC*	SRX5400 構成 1 (シャーシ、標準ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの AC HC PEM、HC ファントレイ、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む)
SRX5400E-B1-DC*	SRX5400 構成 1 (シャーシ、標準ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの DC HC PEM、HC ファントレイ、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む)
SRX5400E-B2-AC*	SRX5400 構成 2 (シャーシ、標準ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの AC HC PEM、HC ファントレイ、2 つの SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む)
SRX5400E-B2-DC*	SRX5400 構成 2 (シャーシ、標準ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの DC HC PEM、HC ファントレイ、2 つの SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む)
SRX5400E-B5-AC*	SRX5400E クラスター バンドル (2 つの xSRX5400E-B1-AC (SCB2、RE2、1xSPC2、1xIOC2、1x10GbE MIC、2xAC PEM)、4xSRX5600-PWR-2520-AC-S (追加冗長 AC PEMS)、および 2xSRX5400-APPSEC-1 (1 年間) を含む)
SRX5400E-B5-DC*	SRX5400E クラスター バンドル (2 つの SRX5400E-B1-DC (SCB2、RE2、1 つの SPC2、1 つの IOC2、1 つの 10GbE MIC、2 つの DC PEM)、4xSRX5600-PWR-2400-DC-S (追加の冗長 DC PEMS)、および 2 つの SRX5400-APPSEC-1 (1 年間) を含む)
SRX5400X-B1**	SRX5400 構成 1 (シャーシ、拡張ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCB3、2 つの HC PEM、HC ファントレイ、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む)
SRX5400X-B2**	SRX5400 構成 1 (シャーシ、拡張ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCB3、2 つの HC PEM、HC ファントレイ、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC3-40G10G を含む)
SRX5400X-B3*	SRX5400 構成 1 (シャーシ、拡張ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCB3、2 つの HC PEM、HC ファントレイ、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC3-100G10G を含む)
SRX5400X-B5-AC	SRX5400X クラスター バンドル (2 つの SRX5400X-B1 (SCB3、RE2、1 つの SPC2、1 つの IOC2、1 つの 10GbE MIC、2 つの AC PEM)、4 つの SRX5600-PWR-2520-AC-S (追加冗長 AC PEMS)、および 2 つの SRX5400-APPSEC-1 (1 年間) を含む)
SRX5400X-B5-DC	SRX5400X クラスター バンドル (2 つの SRX5400X-B1 (SCB3、RE2、1 つの SPC2、1 つの IOC2、1 つの 10GbE MIC、2 つの DC PEM)、4xSRX5600-PWR-2400-DC-S (追加の冗長 DC PEMS)、および 2 つの SRX5400-APPSEC-1 (1 年間) を含む)
SRX5400X-B6-AC	SRX5400X クラスター バンドル (2 つの SRX5400X-B1 (SCB3、RE2、1 つの SPC2、1 つの IOC2、1 つの 10GbE MIC、2 つの AC PEM)、4 つの SRX5600-PWR-2520-AC-S (追加冗長 AC PEMS)、および 2 つの SRX5400-APPSEC-1 (1 年間) を含む)
SRX5400X-B6-DC	SRX5400X クラスター バンドル (2 つの SRX5400X-B1 (SCB3、RE2、1 つの SPC2、1 つの IOC2、1 つの 10GbE MIC、2 つの DC PEM)、4xSRX5600-PWR-2400-DC-S (追加の冗長 DC PEMS)、および 2 つの SRX5400-APPSEC-1 (1 年間) を含む)
SRX5400X-B7-AC	SRX5400X クラスター バンドル (2 つの SRX5400X-B1 (SCB3、RE2、2 つの SPC2、1 つの IOC2、1 つの 10GbE MIC、2 つの AC PEM)、4xSRX5600-PWR-2520-AC-S (追加冗長 AC PEMS)、および 2 つの SRX5400-APPSEC-1 (1 年間) を含む)

製品番号	説明
SRX5400X-B7-DC	SRX5400X クラスター バンドル (2 つの SRX5400X-B1 (SCB3、RE2、2 つの SPC2、1 つの IOC2、1 つの 10GbE MIC、2 つの DC PEM)、4 つの SRX5600-PWR-2400-DC-S (追加の冗長 DC PEMS)、および 2 つの SRX5400-APPSEC-1 (1 年間) を含む)
SRX5600E-BASE-AC*	SRX5600 シャーシ (標準ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの AC HC PEM、HC ファントレイを含む)
SRX5600E-BASE-DC*	SRX5600 シャーシ (標準ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの DC HC PEM、HC ファントレイを含む)
SRX5600X-BASE*	SRX5600 構成 1 (シャーシ、拡張ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCB3、2 つの HC PEM、HC ファントレイを含む)
SRX5800E-BASE-AC*	SRX5800 シャーシ (標準ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、2 つの SRX5K-SCBE、2 つの AC HC PEM、HC ファントレイを含む)
SRX5800E-BASE-DC*	SRX5800 シャーシ (標準ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、2 つの SRX5K-SCBE、2 つの DC HC PEM、HC ファントレイを含む)
SRX5800X-BASE**	SRX5800 configuration includes chassis, enhanced midplane, SRX5K-RE-1800X4, 2 つの SRX5K-SCB3, 2 つの HC PEM, 2 つの HC fan tray.
SRX5400X-BASE2	SRX5400 構成 (シャーシ、拡張プレーン、SRX5K-MPC-RE3-128G、1 つの SRX5K-SCB3、2 つの HC PEM、1 つの HC ファントレイを含む。Junos リリース 19.3 R1 以降でサポート)
SRX5600X-BASE2	SRX5600 構成には、シャーシ、拡張プレーン、SRX5K-MPC-RE3-128G、1 つの SRX5K-SCB3、2 つの HC PEM、1 つの HC ファントレイなどが含まれます。Junos リリース 19.3 R1 以降によってサポートされています。
SRX5800X-BASE2	SRX5800 構成 (シャーシ、拡張プレーン、SRX5K-MPC-RE3-128G、1 つの SRX5K-SCB3、2 つの HC PEM、2 つの HC ファントレイを含む。Junos リリース 19.3 R1 以降でサポート)

*これらの製品では、Junos OS 12.1 つの 47-D15 以降が必要です。

**Junos OS 15.1 つの 49-D10 が必要です。

SRX5000 シリーズ コンポーネント

製品番号	説明	互換システム
SRX5K-SCBE*	SRX5000 シリーズ拡張スイッチ コントロール ボード	SRX5400E SRX5600E SRX5800E
SRX5K-SCB3**	SRX5000 シリーズ SCB3 スイッチ コントロール ボード	SRX5400X SRX5600X SRX5800X
SRX5K-SCB4	SRX5000 シリーズ SCB4 スイッチ コントロール ボード	RX5600X SRX5800X
SRX5K-RE-1800X4*	SRX5000 シリーズ RE、1.8 GHz クワッド コア Xeon、16 GB DRAM、128 GB SSD	SRX5400E SRX5600E SRX5800E SRX5400X SRX5600X SRX5800X
SRX5K-RE3-128G	SRX5000 シリーズ RE、6 コア 2.0 GHz、128G メモリ、セキュア ブート	SRX5400E SRX5600E SRX5800E SRX5400X SRX5600X SRX5800X
SRX5K-SPC-4-15-320	SRX5000 シリーズ次世代サービス処理カード (SCP) (2,000 万セッションに対応)	すべてのモデル
SRX5K-SPC3	SRX5000 シリーズ最新次世代サービス処理カード	すべてのモデル
SRX-5K-BLANK	SRX5000 シリーズ用ブランク パネル	すべてのモデル
SRX5K-IOC4-10G	40 x 10GbE SFP ポート ラインカード、光 インターフェイスは別売り	SRX5400E SRX5600E SRX5800E SRX5400X SRX5600X SRX5800X

製品番号	説明	互換システム	製品番号	説明	互換システム
SRX5K-IOC4-MRAT	12 x QSFP+/QSFP28 マルチレート ポート ラインカード、光インターフェイスは別売り	SRX5400E SRX5600E SRX5800E SRX5400X SRX5600X SRX5800X	SFP-10GE-ER	SFP+ 10GbE ブラガブル トランシーバ、SMF、40KM 伝送で 1550nm	SRX5K-IOC4-10G
			SFP-10GE-ER-XT	SFP+ 10GbE ブラガブル トランシーバ、拡張温度、SMF、80KM 伝送で 1550nm	SRX5K-IOC4-10G
			SFP-10GE-LR	SFP+ 10GbE ブラガブル トランシーバ、SMF、10KM 伝送で 1310nm	SRX5K-IOC4-10G
SRX5K-MPC3-100G10G**	SRX5000 シリーズ IOC3、2 x 100GbE、10GbE x 4 ポート	SRX5400E SRX5600E SRX5800E SRX5400X SRX5600X SRX5800X	SFP-10GE-SR	SFP+ 10GbE ブラガブル トランシーバ、MMF、300m 伝送で 850nm	SRX5K-IOC4-10G
SRX5K-MPC	100GbE、40GbE、10GbE、1GbE MI C インターフェイス用の MPC	すべてのモデル、2 MIC モジュールをサポート	JNP-100G-AOC-10M	100GbE QSFP28 から QSFP28 へのアクティブ光ケーブル、10m	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-MIC-1X100G-CFP	MIC と、SRX5K-MPC 用 1 x 100 GbE CFP インターフェイス MIC モジュール	すべてのモデル	JNP-100G-AOC-15M	100GbE QSFP から QSFP へのアクティブ光ケーブル、15m	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-MIC-2X40G-QSFP	MIC と、SRX5K-MPC 用 2 x 40 GbE QSFP+ インターフェイス MIC モジュール	すべてのモデル	JNP-100G-AOC-1M	100GbE QSFP から QSFP へのアクティブ光ケーブル、1m	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-MIC-10XG-SFP	MIC と、SRX5K-MPC 用 10 x 10 GbE SFP + インターフェイス MIC モジュール	すべてのモデル	JNP-100G-AOC-20M	100GbE QSFP28 から QSFP28 へのアクティブ光ケーブル、20m	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-MIC-20GE-SFP	MIC と、SRX5K-MPC 用 20 x 1 GbE SFP インターフェイス MIC モジュール	すべてのモデル	JNP-100G-AOC-30M	100GbE QSFP28 から QSFP28 へのアクティブ光ケーブル、30m	SRX5K-IOC4-MRAT
トランシーバ			JNP-100G-AOC-3M	100GbE QSFP28 から QSFP28 へのアクティブ光ケーブル、3m	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-SFP-1GE-LH	スモール フォームファクター ブラガブル (SFP) 1000BASE-LH GbE 光インターフェイス モジュール	SRX5K-MPC	JNP-100G-AOC-5M	100GbE QSFP28 から QSFP28 へのアクティブ光ケーブル、5m	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-SFP-1GE-LX	SFP 1000BASE-LX GbE 光インターフェイス モジュール	SRX5K-MPC	JNP-100G-AOC-7M	100GbE QSFP28 から QSFP28 へのアクティブ光ケーブル、7m	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-SFP-1GE-SX	SFP 1000BASE-SX GbE 光インターフェイス モジュール	SRX5K-MPC	JNP-QSFP-100G-CWDM	QSFP28 100GBase-CWDM4 光インターフェイス、最大 2 km 伝送 (シリアル SMF)	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-SFP-1GE-T	SFP 1000BASE-T-T GbE モジュール (Cat 5 ケーブル使用)	SRX5K-MPC	JNP-QSFP-100G-PSM4	QSFP28 100GBase-PSM4 光インターフェイス、最大 500 m 伝送 (パラレル SMF)	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-SFP-10GE-LR	10GE QSFP+ 光インターフェイス トランシーバ、LR	SRX5K-MPC SRX5K-MPC3	JNP-QSFP-100G-SR4	QSFP28 100GBase-SR4 光インターフェイス、最大 100 m 伝送 (パラレル MMF)	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-SFP-10GE-SR	10GE SFP+ 光インターフェイス トランシーバ、LR	SRX5K-MPC SRX5K-MPC3	QSFP-100G-ER4L	100GBase-ER4-Lite QSFP28 ブラガブル モジュール、イーサネットの通信速度のみサポート	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-CFP-100G-LR4	100 GbE LR4 C フォームファクター ブラガブル トランシーバ (CEP) (IEEE 802.3ba)、SRX-MIC-1X100G-CFP 用	SRX5K-MPC	QSFP-100GBASE-CWDM	QSFP28、100GBase-CWDM4	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-CFP-100G-SR10	100 GbE SR10 CFP トランシーバ、SRX-MIC-1X100G-CFP 用 MMF、100M、OM3	SRX5K-MPC	QSFP-100GBASE-LR4	100GBase-LR4 QSFP28 ブラガブル モジュール、イーサネットの通信速度のみサポート	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-QSFP-40G-SR4	40GbE SR4 クワッド スモール フォームファクター ブラガブル プラス トランシーバ (QSFP+)、SRX-MIC-2X40G-QSFP 用トランシーバ	SRX5K-MPC SRX5K-MPC3	QSFP-100GBASE-SR4	100GBase-SR4 QSFP28 ブラガブル モジュール、イーサネットの通信速度のみサポート	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-SFP-10G-SR-ET	10GbE SR SFP + トランシーバ、200M ET 0-85	SRX5K-MPC SRX5K-MPC3	QSFP-40G-LX4	40GBase-LX4 QSFP+ ブラガブル トランシーバ	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-SFP-10G-LR	10GE QSFP+ 光インターフェイス トランシーバ、LR	SRX5K-MPC SRX5K-MPC3	QSFP-40GBASE-ER4	40GBase-ER4 QSFP+ ブラガブル トランシーバ	SRX5K-IOC4-MRAT
SRX-QSFP-40G-LR4	40GE QSFP+ 光インターフェイス トランシーバ、LR	SRX5K-MPC SRX5K-MPC3	QSFP-40GBASE-LR4	1 つの 40GBase-LR4 QSFP+ ブラガブル モジュール	SRX5K-IOC4-MRAT
CFP2-100GBASE-SR10	CFP2 100GbE 光インターフェイス トランシーバ、SR	SRX5K-MPC3-100G10G	QSFP-40GBASE-SR4	1 つの 40GBase-SR4 QFP+ ブラガブル モジュール	SRX5K-IOC4-MRAT
CFP2-100GBASE-LR4	CFP2 100GbE 光インターフェイス トランシーバ、LR	SRX5K-MPC3-100G10G	QSFP-4X10GE-LR	QSFP+ 4x10GBase LR イーサネット モジュール	SRX5K-IOC4-MRAT
JNP-QSFP-40G-LX4	QSFP+ 40GBase-LX4 40GbE トランシーバ、100m (150m)、OM3 (OM4) デュプレックス マルチモード光 (MMF) ファイバー	SRX5K-MPC、SRX5K-MPC3-40G10G	QSFP-4X10GE-SR	QSFP+ 4x10GBase SR イーサネット モジュール	SRX5K-IOC4-MRAT
SFP-10G-DT-ZRC2	10G-ZR Eth OTN 調整可能 SFP+ 1.5W 70 °C	SRX5K-IOC4-10G			
SFP-10G-ZR-OTN-XT	SFP+ 10GbE ブラガブル トランシーバ、SMF、80KM 伝送で 1550nm、拡張温度	SRX5K-IOC4-10G			

Express Path (以前のサービス オフロード ライセンス) *

製品番号	説明	互換システム
SRX5K-SVCS-OFFLOAD-RTU	永続ライセンス (Junos 12.3 X48 以降に事前インストール済み)	SRX5400 SRX5600 SRX5800

*12.3X48-D10 ではサービス オフロード機能が Express Path に名称変更され、Junos X48 リリース以降のライセンスなしで利用できます。X48 リリースでは、Express Path 機能は SRX5400 などすべての SRX5000 サービスゲートウェイでサポートされています。X48 リリース以前のバージョンでは、引き続きサービス オフロード ライセンスが必要で、SRX5600 および SRX5800 の各製品のみサポートされています。Express Path は、SRX5400、SRX5600、SRX5800 の各サービスゲートウェイで利用できます。別途ライセンスは不要です。

製品番号	説明
SRX-5400-LSYS-1	SRX5400、SRX5400E 用論理システム ライセンス (1 インクリメンタル)
SRX-5400-LSYS-5	SRX5400、SRX5400E 用論理システム ライセンス (5 インクリメンタル)
SRX-5400-LSYS-25	SRX5400、SRX5400E 用論理システム ライセンス (25 インクリメンタル)
SRX-5600-LSYS-1	SRX5600 用論理システム ライセンス (1 インクリメンタル)
SRX-5600-LSYS-5	SRX5600、SRX5600E 用論理システム ライセンス (5 インクリメンタル)
SRX-5600-LSYS-25	SRX5600 用論理システム ライセンス (25 インクリメンタル)
SRX-5800-LSYS-1	SRX5800、SRX5800E 用論理システム ライセンス (1 インクリメンタル)
SRX-5800-LSYS-5	SRX5800、SRX5800E 用論理システム ライセンス (5 インクリメンタル)
SRX-5800-LSYS-25	SRX5800、SRX5800E 用論理システム ライセンス (25 インクリメンタル)

電源コード

CBL-M-PWR-RA-AU	AC 電源コード、オーストラリア (SAA/3/15)、C19、15 A/250 V、2.5 m、右アングル
CBL-M-PWR-RA-CH	AC 電源コード、中国 (GB 2099.1-1996、角)、C19、16 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-EU	AC 電源コード、ヨーロッパ (VII)、C19、16 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-IT	AC 電源コード、イタリア (1/3/16)、C19、16 A/250 V、2.5 m、右アングル
CBL-M-PWR-RA-JP	AC 電源コード、日本 (NEMA LOCKING)、C19、20 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-TWLK-US	AC 電源コード、米国 (NEMA LOCKING)、C19、20 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-UK	AC 電源コード、英国 (BS89/13)、C19、13 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-US	AC 電源コード、米国/カナダ (N6/20)、C19、20 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-PWR-RA-JP15	AC 電源ケーブル、JIS 8303 15 A/125 V 2.5 m (日本用の長さ)、直角

製品番号	説明
CBL-PWR-RA-TWLK-US15	AC 電源ケーブル、NEMA L5-15P (ツイスト ロック) 15 A/125 V、長さ 2.5 m (米国、カナダ、メキシコ)、直角
CBL-PWR-RA-US15	AC 電源ケーブル、NEMA 5-15 15 A/125 V、長さ 2.5 m (北米、南米の一部諸国、中米の一部諸国、アフリカの一部諸国、アジアの一部諸国)、直角

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、世界をつなぐ製品、ソリューション、サービスを通じて、ネットワークを簡素化します。エンジニアリングのイノベーションにより、クラウド時代のネットワークの制約や複雑さを解消し、お客様およびパートナーの皆様が日々直面している困難な課題を解決します。ジュニパーネットワークスは、世界に変革をもたらす知識の共有や人類の進歩のリソースとなるのはネットワークであると考えています。私たちは、ビジネス ニーズにあわせた、拡張性の高い、自動化されたセキュアなネットワークを提供するための革新的な方法の創造に取り組んでいます。

Corporate and Sales Headquarters

Juniper Networks, Inc. 1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA

電話番号 : 888.JUNIPER (888.586.4737)

または +1.408.745.2000

www.juniper.net

APAC and EMEA Headquarters

Juniper Networks International B.V. Boeing

Avenue 240 1119 PZ Schiphol-Rijk

Amsterdam, The Netherlands

電話番号 : +31.0.207.125.700

JUNIPER | Engineering
NETWORKS Simplicity